

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 中区役所・地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(中区)	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
			4,857	4,568	4,980	
事業概要 【目的】 聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。 【内容】 ①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談、手話通訳を行う。(各区) ②手話通訳者、要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。(本庁) ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。(本庁) 【今年度要求のポイント】 聴覚障害者相談員1名に係る経費と活動に必要な訪問用旅費(費用弁償)及び通信運搬費について要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		H ~ H				
	主な要求内容			(単位:千円)		
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	非常勤報酬	4,306	4,719			
	旅費	251	251	旅費、通勤費含む		
	その他	11	10	通信運搬費		
	合計	4,568	4,980			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～28年度)】 昭和46年度より事業実施。視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。平成25年度要約筆記者登録試験の開始。		【29年度】 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		【今後予定(30年度～)】 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	
その他 特記事項						
関連事業 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						

整理番号： 212 - 3 - 0120